けやきの風

日本共産党湖北台
後援会連絡所
早川 7149-0322
小野里
080-5646-9147
鈴木 7139-3421

核兵器禁止条約に署名・批准を

８月４日から開かれていた原水爆禁止世界大会は８日長崎市に舞台を移しました。国際共同行動の発展と草の根の運動の交流を目的に「海外代表との交流のつどい」を開催し、国際連帯の発展に向けて活発に交流。「長崎から全ての国の政府への手紙」では「核抑止」政策は、必然的に核軍拡競争をもたらしてきた。「『核抑止』が失敗し、破綻すれば、核戦争による人類滅亡へと行きつきかねない」また諸国に対して「核兵器禁止条約に未加盟の国は早急に、署名、批准・加入すること。それ以前にも、オブザーバーとして、第一回再検討会議に参加すること」を呼びかけています。被爆者の切なる訴えは「人類と核兵器は共存できません」です。戦争被爆国日本は本来世界に先駆けて署名・批准すべきではないでしょうか。（Ｔ・Ｏ）


長崎平和公園像

原水爆禁止２０２６年世界大会に参加して


世界大会報告を行う船橋議員

市会議員　船橋　優

今世界は戦争か平和か、核破局か核兵器廃絶かの重大な岐路にあります。今年も８月４日～６日被爆者とともに核兵器のない平和で公正な世界を人類と地球の未来のために、広島大会に参加しました。グリーンアリーナでの開会総会、閉会総会にはメキシコ、スペイン、オーストリアなど９カ国代表６０人を含め約６１００人が集まりました。みんな全世界へ核廃絶を呼びかけています。日本からは日本女医会会長前田佳子さん、環境活動家武本匡弘さんらからすばらしいメッセージがありました。又若い高校生平和ゼミナールのおきなわ、広島、京都、東京、福井、静岡のメンバー達、生協連、新婦人等、いろんな活動が紹介されました。

現在核兵器禁止条約参加国が１００カ国になりました。これからもっと強く日本政府へ参加を呼びかけていきましょう。暑い中の大会ではありましたが、毎年被爆者の生の声を聞き肌で感じることに参加の意義があると思っています。

豪雨対策に万全を

８月13日夕から14日未明に千葉県を直撃した豪雨は県内22市町に県初となるレベル５大雨特別警報が発表され13人が死亡、ＪＲ成田線も14日は全休、床上、床下浸水も広範囲に発生しました。我孫子市でも我孫子４丁目、天王台６丁目、泉台５丁目（写真）や10丁目の水田わきを通る道路が道路から流れ込む水で道路を支える部分がながされて大きな穴が開くなどの被害がありました。

また、成田線のガード下で湖北台団地へ向かうバスが道路の冠水で立ち往生し、20人の乗客は２人を残して、バスから降りて、水の中を歩いて帰宅ということもあったそうです（乗客の一人から）。大雨をもたらす原因は地球温暖化です。

国連事務総長も警告を発していますが、産業革命以降の気温上昇を、１・５度Ｃ以下に抑えないと異常気象はさらにひどくなると。１時間に１００ミリを超えるような豪雨には国土交通省のガイドラインは対応していないので各自治体も対応していません。

応急対策と同時に降った雨を一刻も早く川や海へ流すということから、降った雨を保水、あるいは利用するなど抜本的な対策をすると同時に、火力発電などの二酸化炭素排出を抑える国の政策転換が必要ではないでしょうか。（Ｔ・Ｏ）





※湖北台後援会「けやきの風」のニュースは、読者のみなさんのカンパで発行しています


あびこ平和フェスティバル（８月２３日）市民プラザで五十嵐仁法政大学名誉教授が「いま憲法が危ない」と題して熱弁をふるう


湖北台中央公園トイレ洋式化は我孫子市産業まつりの後、着工へ。長年の市民の願いが実現します。星野市長が９月議会施政方針で明らかに。

街路樹

２１世紀はＡＩが主役の時代です。ロボットがウサインボルトの１００m世界記録を続々と破る、日本のお家芸のロボット技術が中国に追い抜かれたことも目の当たりにしました▼ＡＩ産業は巨大なデータセンターが必要ですが、問題は多量の電力を使うことです。米国ではグーグル、アップル、フェースブックなどが個別に原発を作ろうとしており、中国はゴビ砂漠のある甘粛省でコストの安い太陽光発電や太陽熱発電、風力・水力発電ですでに一億二千五百万キロワット（原発１２５基分の電力）の発電にも成功しています▼コストの安い再生可能エネルギーの日本の埋蔵量は年間必要量の５倍あるが、今なお化石燃料に頼り、その輸入費用は年間10～15兆円です。これではコスト面で勝負になりません▼高市首相の「責任ある積極財政」はその財源は赤字国債頼りで、市場は評価せず円安で反応し、輸入物価高でインフレが続きます。アジア諸国が脅威を感じるほどの９兆円もの軍事費は最悪です▼熊本の半導体関連企業ではベトナムの学卒者を50人も採用せざるを得ないほどのＩＴ人材不足▼中国は毎年６００万人の理工系人材を供給しています。中国にケンカを売っていないで少しは見習うべきです▼資源のない日本は人材こそ最大の資源です。（Ｓ・Ａ）

WMO さらなる洪水・干ばつ警鐘
海温上昇 史上最大か

世界気象機関（WMO）は3日、太平洋赤道域東部（南米沖）の海面水温が平年を上回るエルニーニョ現象が、年末にかけて極めて強まり「異常気象のリスクが高まる」と強く警告を発しました。

サウロ事務局長は「観測開始以来、最も強力になる可能性がある」とし、比較可能な過去40年のデータを大きく上回る勢いだと指摘しました。

世界各地の降水量や気温に大きな影響を及ぼし、洪水や干ばつ、熱波を引き起こす恐れがあると警鐘を鳴らしました。サウロ氏は「既に（自然災害の）混乱や破壊を目のあたりにしているが、影響はさらに強まると予想している」と訴え、過去最大規模の態勢で各国への助言や情報提供に取り組むと強調しました。

WMOによると、来年2月まで継続する可能性は「ほぼ100％」。年末にかけてピークを迎える見通しだといいます。

エルニーニョ現象は一般的に2～7年ごとに発生。世界の気温への影響は発生の翌年に最も顕著になります。（H・H）

リサイクルセンター建設に対する質問

（1）　我孫子市の20り、市民の要望がかなえ26年度当初予算は5ーられなくなりませんか。2億3000万円となっ（3）　リサイクルセンています。リサイクルセターの建設費の工事費のンターの建設費だけでうち建物と設備費の割合ー7億560万円です。が7対3ということです予算の五分のー強にあたが、建物の建設費が高る大事業です。この（建くつくのは、地盤が軟弱設）予算は大きすぎ、今なため杭をたくさん打たね後市民のくらしを苦しくばならないということすると思います。今後の ですが、ビルを建てるわけ人口の動向も考え我孫子ではないのでもう少し建市の財政に見合ったもの設費を抑えることは出来に縮小することは出来ま ないか。これまでの施設せんか？　には空調もなく、働く方（2）　今後の維持管理は大変でしたので働く環費も毎年3億2千万円も境は改善が必要ですが。掛かるということです。ますます財政が苦しくなります。（T・Y）

中峠波除不動尊を訪ねて

湖北西小学校の西側の道路を成田線方向に歩いて、国道356号を渡りさらに行くと下り坂となり筑波山を遠望できます。さらに進んで青山台方面から大和団地に向かう道路を突っ切って進むと古利根沼にたどり着きます。沼にそそぐ水路に沿って沼に向かい右にー50メートルほど入った先に波除（なみよけ）不動尊（写真）があります。鬱蒼とした上の台地は中峠城跡（芝原城跡）公園です。この古利根沼は大正中期までは利根川の本流でした。利根川の大水に悩まされていたこの土地に「波除不動尊は享保3年（ー7ー8）安置されたものだといい、安置の後より出水や（崖）の崩落がなくなった」ことから「波除不動」と呼ばれるようなったといいます。祠の前には「廃川たことは以前紹介しました。払下耕地整理竣工記念」の碑がたっています。埋め立てた跡地は農民に払い下げられたという意味が記されています。また、この辺の水面は利根川を行き来する船の風よけ地であっ



（里）

健康の告知板

ごまの効果・効能
抗酸化作用があるので40代以降の人に特におすすめ

人間の体に必要な栄養がぎっしりと詰まったごま。脂質、たんぱく質、炭水化物がバランス良く含まれるほか、鉄やカルシウム、セレンなどのミネラル、ビタミンBー、ビタミンB2、ビタミンEなどのビタミン、食物繊維も含まれています。普段の生活で不足しがちなビタミンとミネラルを豊富に含むごまは、体のエネルギー代謝や抗酸化作用を高めてくれる食品です。しかし、ごまの効果・効能を語る上で欠かせないのは、ごまにしか含まれない成分「ゴマリグナン」でしょう。ごまの粒のわずかー%しか存在しない、ごま特有の微量成分。若々しさを求める人に注目されている「セサミン」は、このゴマリグナンのひとつです。（H・H）



文芸欄

※寄稿・投稿をお待ちしています

短歌

若き日の反戦平和の熱情は
　消えずに老いて今日を生きおり
七丁目　山野　美津

腰痛のリハビリ散歩稲の海
　日々色づく穂おもおも垂れる
五丁目　鈴木　明

俳句

朝水の頬に冷たしキッチンへ
三丁目　松永美穂子

スキマより　生え可憐なり　韮の花
七丁目　山里　歩

川柳

世界は知る「NO！と言えない日本」
五丁目　一言有三

政治革新の道しるべ、
真実をつたえ希望をはこぶ新聞です
しんぶん赤旗
日刊紙●月　３４９７円
日曜版●月　９９０円
※こちらから申し込めます
日本共産党本部QRコード→

我孫子市議団ジ ページ
我孫子市議団ホーム
(https://jcp-a biko.com/)※日本共産党我孫子市議団、で検索しても見れます。

※法律相談（相談無料）・岩井事務所にて毎月第4木曜日（2時～4時）開催しています（事前にご連絡ください）047・188・2141